

報 道 各 位

「Offshore Technology Conference 2024 展示会」に参加

一般社団法人 日本船用工業会

当会は、日本財団助成事業として、5月6日（月）から5月9日（木）まで米国ヒューストン市で開催された「Offshore Technology Conference 2024」（以下、OTC）に、日本海事協会及び会員企業等12社とともに日本パビリオンを形成し参加した。

OTCはオフショアに関するイベントとしては世界最大規模の展示会であり、当会の参加は2013年以來、今回で11度目となる。これまでの参加実績がOTC主催者に認められ、会場中央フォーラムエリアに近い位置に日本パビリオンを構えることができた。

主催者発表によれば、今年の来場者数は約30,000人であり、昨年実績（約31,000人）と比較すると横ばいではあるものの、依然として脱炭素化に向けた新エネルギー開発、デジタル技術等に関する注目度の高さが感じられた。会期中はOil & Gas関連の展示だけでなく、世界各国の脱炭素化に向けた新エネルギー開発技術や活用方法、二酸化炭素回収・有効利用・貯留（CCS）、洋上風力発電や関連支援船情報等、様々なジャンルで計51ものセミナー発表やパネルディスカッション等が同時進行で実施された。

会期初日にはKeynote Sessionとして、日本パビリオン出展社である(株)商船三井が、「Unleash the Power of Green Hydrogen : Shaping the Future of Sustainable Energy」と題して、同社のWind Hunterプロジェクト（風力と水素を活用したゼロエミッションプロジェクト）などゼロエミッションへ向けた取組みについて100名ほどの聴衆参加のもと講演を行った。

日本パビリオンでは、日本財団が支援する海洋技術開発コンソーシアムDeepStar（※）（以下、ディープスター）とのプロジェクトを紹介する特設コーナーを設け、多くの石油会社等からの訪問があった。各パビリオン出展社との相互連携にもつながり、我が国船用関連の機器や技術のPRをより効果的に行うことができた。なお、出展企業のうち、(株)INPEX、(株)オメガシミュレーション、JFEスチール(株)、大同特殊鋼(株)、(株)ハイボット、白山工業(株)は同コンソーシアムのプロジェクトに参画しており、このうち(株)オメガシミュレーション・JFEスチール(株)・大同特殊鋼(株)・(株)ハイボット・白山工業(株)は日本財団—DeepStar連携技術開発助成プログラムにて採択され、製品開発を行っている。

（※）DeepStar（ディープスター）：上流企業と呼ばれるChevron（米国）、Shell（英国・オランダ）、Equinor（ノルウェー）、ExxonMobil（米国）、TotalEnergies（フランス）、Petrobras（ブラジル）、Oxy（米国）、INPEX（日

本) など、世界中の海洋石油・天然ガスの探査・開発・生産を担う企業や、これらの企業に製品・サービスを提供する企業、大学、研究機関などから成る海洋技術開発コンソーシアム

会期前の5月5日(日)には、MLB/ヒューストンアストロズの本拠地である Minutes Maid Park 内の The Jackie Robinson 42 Club で日本パビリオンのネットワーキングレセプションを開催した。DeepStar に参画する石油メジャー幹部メンバー、エンジニアリング会社等をはじめとする欧米のオフショア関係者等約 140 名が参加し、日本と各国企業間での積極的な情報交換に努めた。

展示会会期中、木下茂樹会長と小田茂晴副会長及び会員企業により、(株)JERA、東京ガス(株)のヒューストン事務所を訪問し、米国での事業活動についての紹介を受けた他、脱炭素化に関する取り組みや今後のエネルギー動向について意見交換を行った。また、オフショアリグの修繕ヤードであるスペインの Astican Shipyard の交流会に参加する等、積極的に情報収集や関係構築に向けて取り組んだ。

展示会最終日の5月9日(木)には、日本パビリオン出展企業間で、来年の OTC 2025 に向けての出展方法や PR 活動に関する意見交換会を行った。

さらに、展示会終了翌日の5月10日(金)には、日本財団が技術開発助成を行っているディープスターが主催するシンポジウム (DeepStar Technology Symposium 2024) に参加し、情報収集を行った。

当工業会では、当活動を当会のグローバル事業戦略検討委員会やオフショア事業戦略検討委員会等で情報共有し、今後の取り組み方法等について検討していく予定。

【Offshore Technology Conference 2024 参加概要】

開催時期 : 2024年5月6日(月)～5月9日(木)

会場 : NRG Park

日本パビリオン : メインホール ブース番号1947、2047 出展総面積 : 約186㎡

出展企業 : 13社(以下、企業名) *五十音順

(株)INPEX、潮冷熱(株)、(株)オメガシミュレーション、JFEスチール(株)、
(株)商船三井、(株)シンコー、大同特殊鋼(株)、ダイハツディーゼル(株)、
(一財)日本海事協会、日本製鉄(株)、(株)ハイボット、白山工業(株)、
富士貿易(株)

<ナショナル・パビリオン設置国>*計14ヶ国

アルゼンチン、イギリス、イタリア、オランダ、韓国、カナダ、中国、
トリニダード・トバコ、ナイジェリア、日本、ノルウェー、フランス、ブラジル、
モーリタニア

【ジャパンパビリオン・ネットワーキングレセプション】

日時：5月5日（日）12：00～ゲーム終了まで

会場：Minutes Maid Park The Jackie Robinson 42 Club

以上

【参考写真】

(展示会場の様子)



(日本パビリオンの様子)





(商船三井株による Keynote Session の様子)



(5月4日 ネットワーキングレセプションの様子)



(5月6日 株JERA 訪問の写真)



(5月6日 東京ガス(株)訪問の写真)



(5月10日 DeepStar Technology Symposium 2024 の様子)

